

議事要旨

会合名：第11回 DX対応モデル契約見直し検討WG (WG2)

日時：2020年3月23日(月) 10:00~12:30

討議内容：

1. 成果物に関する議論

専門委員（一部事務局）より、WG2の成果物（案）について部会配布版からの修正点（コメント対応案、修正済み資料含む）を説明し、議論を行った。以下のような議論（主なもの）があり、その修正内容を反映後、成果物を公開することとした。

➤ 「進め方の指針」に関する議論

・プロダクトオーナーがプロダクトバックログ完了の（定義に基づく）確認をいつ行うか記述した方がよい、というコメントを受け、議論した結果、「アジャイル開発の進め方」の頁にスプリントレビューの前に確認を実施するという旨の記述を加えることとした。

・「解説」と「ひな型」との間で統一されていない用語があるという指摘があり、公開前に事務局で全体を再度確認することとした。

➤ 「解説」に関する議論

・インセンティブの指標例として、スプリント毎の“StoryPoint”を挙げていたが、StoryPointは実態より大きく見積もることも可能であり、例としては相応しくない、との意見があり、議論の結果、該当箇所は記載しないこととした。

・著作権の帰属に関して、再度修正意見が出され、議論を行ったが、最終的には現行の記述レベルに同意する意見が多く、大きな修正は行わないこととした。

・アジャイル開発のための契約であるにもかかわらず、著作権関連などアジャイル開発特有ではない一般的な条項（解説含む）に関する記載が増える傾向があり、利用者に違和感を持たれないようにすべき、との意見があった。

2. 今後の予定について

事務局より、WG2は、3月末（3/31予定）に成果物を公開した後、以降は普及促進とフォローアップ活動を継続し、必要に応じて会議を開催することを説明し、了承された。

以上